

国会会議録検索システムの使い方

1. 国会の会議録検索システムとは

国会会議録検索システムは、国立国会図書館と衆参両院がインターネットで運営する無料のサービスです。第1回国会（1947年5月開会）以降の衆参両院の全ての本会議、委員会などの会議録をデータ化しており、日付、発言者、発言内容などで検索することができます。

国会での立法過程は、法案の提出、本会議での趣旨説明、担当の委員会への付託、委員会での審査（必要に応じ、有識者から意見を聞く公聴会の開催）、本会議での審議といった経過をたどります。この間の記録として会議録があり、法案、予算のほか、国政全般にわたる議論の内容を知ることができます。

2. 基本的な使い方

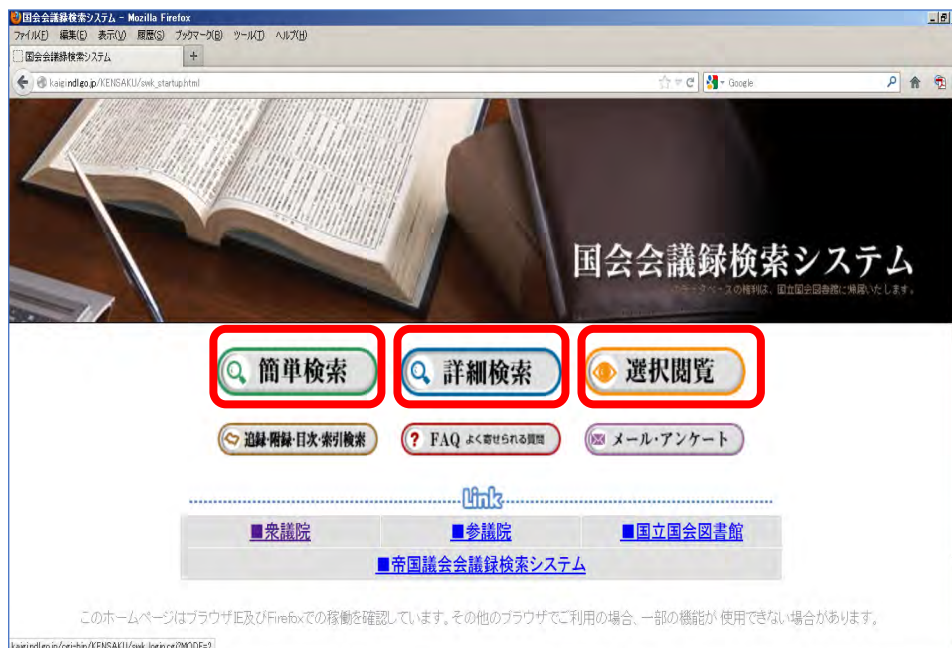
(1) ログイン

利用者用端末から、次の手順でご利用ください。

- (I) 「電子情報（デジタル化資料・電子ジャーナル等）」を選択する。
- (II) 「データベースの分野から探す」の「政治・法律・行政」を選択する。
- (III) ページ下側に表示されるデータベース名から、「国会会議録検索システム」を選択する。

ご自宅などでインターネットから利用することもできます。URL (<http://kokkai.ndl.go.jp/>) をご入力いただくか、「国会会議録検索システム」で検索してください。

(2) トップページ



◆簡単検索・
詳細検索
→語句を入力して検索したい場合に使用します。

◆選択閲覧
→特定の会議録の全体を通覧したい場合に使用します。

(3) 簡単検索

- ◆日付、発言者、検索語などを、分かる範囲で入力します。
- ◆日付は、「日」まで入力しないと検索できません。
- ◆発言者は、議員と国務大臣については、読みがなでも検索できます。
- ◆検索結果から「会議名」を選択すると次のような画面になります。

- ◆検索結果が複数ある場合は、「次会議録」ボタンで次の会議録に移動します。
- ◆「検索語：次」ボタンで、検索条件に該当する次の発言に移動します。
- ◆「画像（PDF形式）」又は「画像（TIFF形式）」ボタンで、冊子体の画像が表示されます。
- ◆発言者の左のボタン（発言する人の形のボタン）で、所属会派などが表示されます。

(4) 詳細検索

国会会議録検索システム - 条件入力

検索 リセット

期間指定

開会日付 選択 平成 22 年 01 月 30 日から
平成 27 年 01 月 30 日まで

国会回次 選択 回 から 回 まで

発言者指定

発言者名 選択
肩書き 選択
所属会派 選択
役割 証人 参考人 公述人

会議指定

院名 すべて 衆議院 参議院 両院・合同
会議名 選択
号数 号から 号まで 開会中審査

検索語指定

検索語: 複数指定の場合はスペースで区切って入力してください。

- ◆ 簡単検索に比べ、詳細な検索条件で検索できます。
- ◆ 国会回次、発言者の肩書き・所属会派・役割（証人・参考人・公述人）、会議録の号数などが分かっている場合にご利用ください。

(5) 選択閲覧

国会会議録検索システム

衆議院 参議院 両院協議会・合同審査会等

会期一覧表示

ご使用方法

◎ 院・回次・会議名・日付を選択することで会議録の閲覧ができます。
登載会議録は第1回～現在までの会議録議事部分です。

◎ 第1回国会～第144回までのデータは、画像から読みとったテキストデータですので、誤字・脱字がある可能性があります。
正確な表記は、PDF形式またはTIFF形式の会議録(冊子)画像をご覧ください。
なお、誤字・脱字等がありましたら、メール・アンケートで情報をお寄せいただけますよう、ご協力をお願いします。

- ◆ 院、回次、会議名、日付を順次選択していくと、特定の会議録の全体を通覧できます。
- ◆ 収録しているのは日時、出席委員などの情報と、口頭審議の部分のみです。審議の対象である議案の内容などについては、「PDF」ボタンで冊子体の画像をご覧ください。
- ◆ 「会期一覧表示」ボタンで、国会回次（第〇回国会が何年に開かれたか）が参照できます。

3. 具体的な使い方の例

(1) 法案の論点を調べる

どのような法案が審議されているかは、衆議院・参議院のホームページ(http://www.shugiin.go.jp/internet/itdb_gian.nsf/html/gian/menu.htm) (<http://www.sangiin.go.jp/japanese/joho1/kousei/gian/current/gian.htm>)などで調べることができます。その上で、法案名、国会回次、日付などから国会会議録を検索し、法案の趣旨説明、質疑、討論などを見ることで、法案の論点を調べることができます。

また、国立国会図書館の日本法令索引(<http://hourei.ndl.go.jp/SearchSys/index.jsp>)からは、法案の審議経過に沿って、国会会議録検索システムにリンクが張られています。

日本法令索引
国立国会図書館

文字サイズ

トップ 現行法令 廃止法令 制定法令 法律案

【会議録一覧】

1. 栄典法案

提出回次	種別	提出番号	提出者	提出年月日	備考
2	閣法	118	内閣	昭和23年6月10日	

【関連情報】

会議録索引情報 帝国議会については、議事速記録の情報です。

回次	審議した院/会議名	号数	開催日	ページ	審議状況	備考
2	衆議院/文化委員会	11	昭23.6.15	1-2	議案	
2	衆議院/文化委員会		昭23.6.15	2-3	趣旨説明	

第11号 昭和23年6月15日
画像(PDF形式)

第002回国会 文化委員会 第11号
昭和二十三年六月十五日(火曜日)
午前十一時二分開議

出席委員
委員長 小川 半次君
理事 鈴木里一郎君 理事 佐藤観次郎君
理事 最上 英子君 奥村 竹三君
佐々木盛雄君 田口助太郎君
原田 憲君 平澤 長吉君
山名 義芳君 太田 典禮君
馬場 秀夫君 高橋 長治君
成島 憲子君 川越 博君
森山 武彦君

出席國務大臣
國務大臣 鈴木 義男君

出席政府委員
賞勳局総裁 瀬古 保次君
賞勳局事務官 村田八千穂君
文部事務官 柴沼 直君

委員外の出席者
専門調査員 武藤 智雄君

◆法律名又は法案名を入力して検索してください。

◆検索結果から「審議経過」を選択すると、上記画面のような会議録一覧が表示されます。「号数」のボタンで画面右側に国会会議録のデータが表示されます。

(2) 法律用語の解釈を調べる

ある法律用語などについて、政府がどのような解釈をしているか、それについてどのような議論があったかを調べることができます(例えば、「武力の行使」(憲法第9条第1項)、「サンセット条項」、「超法規的措置」など)。なお、内閣法制局の国会答弁については、『国会答弁抄』内閣法制局(加除式)〈当館請求記号：BZ-5-11〉にまとめられています。

(3) ある政策分野についての議員の見解を調べる

例えば、経済政策、女性政策などの特定の政策分野に関する現役閣僚の見解などを、過去にさかのぼって調べることができます。